



19970218
[9608]
総38号
発行
桂坂
自治連合会
広報編集部

懸案の 桂坂学区の 保育所 児童館 いよいよ建設にGO!サイン

桂坂自治連合会

桂坂学区の保育所、児童館の実施設計費が、京都市の平成九年度予算に計上されることになりました。

桂坂学区では、保育所への入所や児童館の利用を必要とする子供の数が年々増えており、今後も住宅の開発と併せてその数も増加していく状況にあります。

ところが学区内には保育所、児童館がないために、子供たちは、他の学区まで交通機関を利用して通っておりま

す。ここ数年来、皆様からの強いご要望にお応えし、行政懇談会でもその都度議題としてとり上げるとともに、また昨年の七月二三日には、市役所に松井民生局長をお訪ねし、桂坂自治連合会として『桂坂学区に保育所、児童館の設置について』という京都市宛の要望書も提出していたところでした。

しかし昨年一月の行政懇談会の段階では、「不景気により開発計画が進んでいない」とし、「人口増加も当初の予定を下回っている」ために「開発計画の進行状況や保育需要を勘案して検討したい」（『桂坂』三六号）という回答でしたから、まだまだ先の話だろうと考えておりました。

この度、その、待ちに待った建設へのGOサインが京都市から出されたのです。

この懸案事項の解決に大きな前進が見られたことをご報告するとともに、今日まで要望活動にお力添えをいただいた皆様方に感謝し、ともに喜びを分かち合いたいと思います。

桂坂社会福祉協議会 お礼とご報告

安心して暮らせる街づくりを目指して

御礼とご報告

善意のカード
一〇〇七枚 集まる
今後とも よろしく

日頃は社会福祉協議会にご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。当「桂坂社協」は、少しでも福祉に役立てたらの考えから、使用済み及び未使用のプリペイドカードを昨年九月から集め始めました。

皆様のご協力のお蔭をもちまして、平成八年一二月末日現在、一〇〇七枚のカードが集まりました。思いがけず多くのカードが集まり、皆様の善意のお気持ち誠にありがとうございます。

集まったカードは、西京区社会福祉協議会を通じて、京都ライトハウス等の施設に寄付させて頂きます。今後も引き続きプリペイドカードの収集を「桂坂社協」のボランティア活動として取り組んで参りますので、ご提供頂ける方は、各自治会の社会福祉委員さんまたは「社協」ボランティア会員さん宅まで、ご持参下さるか、ご連絡下さいませようお願いします。

賛助会員へのご協力
ありがとうございます
西京区の社会福祉事業充

実のため、本年度も賛助会員の募集をさせて頂いていただきましたところ、各自治会の皆様方のご理解と多大のご協力をいただき、お蔭さまで左記の実績を収めることができました。関係者の方々のご配慮とご尽力に厚く御礼申し上げます。

去る一月二五日(土)に、京都エミナースで、西京区社会福祉大会が、福祉関係者多数出席のもと、盛大に催されました。

記
平成八年度実績額
八八二、七二〇円
平成七年度実績額
八三一、九〇〇円

西京区
社会福祉大会 開催
桂坂の4氏 表彰される

この大会において、西京区民が互いに助け合い、支え合う仕組みづくりの原動力に「社協」がなることが誓われ、「福祉のまち西京」の実現にむけ、一歩前進した一日でした。

使用済み乾電池の
収集についてお願い
先日お知らせしましたように、今、使用済み乾電池の処分・廃棄が大きな社会問題になっております。

桂坂消防団員の募集

わが街は 自らの手で 守りましょう

桂坂自治連合会 事務局

この度、桂坂学区に消防団を設立することとなりました。西京区内の他学区の殆どが既に消防団を設置して活動されています。この桂坂におきましては現在、大枝消防団の方々によって管内の「夜回り」をはじめ、発生した火災現場の警戒等を行っていただいています。

わが街は自らの手で守っていかねばなりません。阪神大震災の時も、七五%は消防団員や自主防災会の人々によって救助されたのです。

不幸にして災害が発生した時には、どのようにして

III: 募集人員

男 一五名
女 八名

IV: 待遇
(1) 手当などの支給
(2) 日常業務に対し支給される給与
(3) 災害などに出勤した場合に手当が支給されます。また、一定期間(五年)以上勤務すると勤続年数と階級に応じて退職報償金が支給されます。

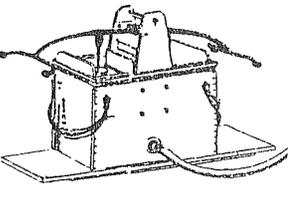
V: 諸活動・任務
(1) 平常時の任務
① 火災予防の推進
② 巡回広報、防火訪問
③ 自主防災組織等の指導
④ 応急手当の普及指導
⑤ 消防施設等の保全
⑥ 教育訓練

(2) 災害時の任務
① 火災現場の活動
② 警戒区域の設定と群衆整理
③ 消火活動の支援等

VI: 申込み方法等
● 各自治会長宛に申し込んでください。
● 申込み期間は、二月中旬とします。

自らの手で災害から郷土を守ろうとする、地域防災に熱意をもった有志の方の出現を期待しております。

桂坂自治連合会 事務局



この協力のほどよろしくお願いたします。

第11回 京都小学校 大文字駅伝 桂坂小 堂々3位

一本のタスキに
願いを込めて

桂坂小学校 木村 純一

第一回、京都市小学校『大文字駅伝』大会が一月二六日に行われ、桂坂チームは見事三位でゴールしました。桂坂学区あげてのご声援とご支援に、厚く感謝申し上げます。

さて、「陸上経験の少ない子供たちが走ることに楽しさを味わわせ、卒業を控えた六年生に学校生活への自信を持たせたい」という思いで十月から早朝練習に取り組み、約四ヶ月、子供たちは、ペース走、ジョギング等を適宜組み合わせたメニューを毎日多くもくと消化していきました。初めは、興味本位で参加していた子も、自分の記録が日に日に伸びていったことで自信を深めていきました。

激戦の支部予選会を一位で通過してからは、練習にもますます力が入って来ました。しかし、つらい思いをして早起きし、体調を維持していくのは、並大抵ではありません。これは、保護者の皆様のご協力があればこそできたことでもあり、何よりも子供たちの素直さと頑張りをもめたため、たいと思えます。

本番直前、子供たちの緊張感が高潮に達しました。いざスタート。練習でつけた力を信じ、ともに支え合い、競い合ってきた仲間思いをタスキに託しながら九区間を力走した子供たち。途中経過に胸をわくわくさせながらの応援。三位でゴールした時は、感激で胸が一杯でした。

表彰式で満面に喜びを表していた子供たちの姿に歯を食いしばって走る姿が、お一人お一人、学年を



初出場の駅伝 見事！ 3位入賞

深井 芳子

時折小雨がちらつく寒い中、一月二六日(日)午前一時四五分に北区衣笠小学校前を代表四八校の選手たちが、スタートを切りました。

「左大文字」を正面に見すえた一区から、左手に「船」のぞめる二区、「妙」と「法」をはさんで宝が池を一周する三、四、五、六区、遠くに「大文字」をながめながら賀茂川の河川敷を南に走る七、八、九区、全長一七・一九二キロを男五人、女四人で走る京都の小学六年生の駅伝大会です。

現実のものとなりました。

大会までの一ヶ月あまり六位入賞を目指して毎日、早朝練習し、またコースの試走もして、万全の準備を行って来ました。健康面でもうがいや手洗いを励行し、マスクをかけて登校するなど注意を払って来ました。しかし、直前に川端菜美さんが、風邪をひき、当日は出場できないというアクシデントがありました。

緊張感のただよう花の一區、各校のエースぞろいの中で、桂坂小学校の長距離で一歩速い村上拓哉君が七位と健闘し、二区山口仁美さん、三区吉井博君、四区森裕貴君とタスキをつなぎ、五区塩見知子さんが、区間二位の快走で六位から四位まで順位を上げて、六区大江隆広君にタスキが渡りました。川端さんの代わりで走った七区酒井佳苗さんと八区野崎裕史君が、共に区間四位と健闘しました。

九区のアンカー安田真弓さんは区間三位で四位から順位を一つあげ、目標の三位でゴールし、桂坂小学校の応援にかけつけてくれたグラウンドの人々の感動を呼びました。

先生方のコメント

校長先生

なによりうれしいです。指導者の情熱と学年の支援に子供たちがしっかりと応えてくれました。保護者、地域の方々の応援も子供にパワーを与えてくださったと思います。

教頭先生

期待以上のがんばりを見せてくれました。

陸上部の指導にあたられた今崎先生

うれしな。うれしな。ようがんばったな。タイム的には五位だと思っていたのに非常に運がよい子供らです。みんなの成果です。



広報新年会

お鍋を囲んで

一月四日、広報の編集会議は、年頭ということで、新年会を兼ね、某所において盛大に始まりました。

いつもの原稿や資料を、お肉や魚、野菜など、お鍋の材料を持ち替えて集合です。私も、すっかりお馴染みにさせていただいた、二人の子供を連れ、いそいそと出席しました。

残念ながら広報委員三人、全員は揃いませんでしたが、みんなで同じお鍋を囲みながら、広報担当の苦労話や広報を担当してよかったことなどから話が始まりました。

湯気とともに気持ちがあがれ、次から次ぎへと話が弾み、いつもの会議では聞けないような、若かりし昔の話や、夫婦の



文化

日本文学研究講演会

日時 三月一四日(金)
一四時～一六時三〇分
場所 日文研ホール

講演

I: 芭蕉について

山折哲雄 (自斎塾)

II: 人間(シタシ)の学としての日本研究——問人II

関係体モデルの可能性

濱口恵俊 (自斎塾)

日時 三月一四日(金)
一四時～一六時三〇分
講演 水運儀象台——十一世紀中国の天文観測時計塔

山田慶児 (自斎塾)

「永日小品」を読む

芳賀 徹 (自斎塾)

受講料 無料

申込先 八力キまたは電話

申込先

「日文研」庶務課

御陵大枝山町三一二

33512016